

平成 20 年北秋田市議会 12 月定例会行政報告

北秋田市議会 12 月定例会が開催されるにあたり、9 月 10 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

総務課関係

平成 20 年度職員採用試験について、9 月 21 日に第 1 次試験が県町村会の統一試験でノースアジア大学を会場に実施されました。本市関係では上級一般事務職 23 人、初級一般事務職 15 人、初級消防吏員 17 人が受験し、10 月 5 日に第 1 次試験の合格者を告示しております。第二次試験は 10 月 27 日に初級消防吏員、10 月 28 日に上級一般事務職及び初級一般事務職を実施し、合格者を 11 月 19 日に告示しております。また、11 月 21 日には保健師の採用試験を実施しております。いずれも合格者採用候補者名簿に登載され平成 21 年 4 月 1 日付けで採用されることとなります。

税務課関係

平成 20 年度 9 月末の各市税等の調定額及びその徴収実績は、次のとおりとなっております。

平成 20 年度 市税調定及び徴収実績（平成 20 年 9 月末現在）

区 分 税 目	現計予算額	調 定 済 額			収 入 済 額			収入済額 / 調定済額		
		現年課税分 (A)	滞納繰越分 (B)	計 (C)	現年課税分 (D)	滞納繰越分 (E)	計 (F)	現 年 課税分 <u>(D)</u> (A)	滞 納 繰越分 <u>(E)</u> (B)	計 <u>(F)</u> (C)
一 . 普 通 税	3,033,807	2,932,104	264,883	3,196,987	1,776,916	15,252	1,792,168	60.6	5.8	56.1
1 法定普通税	3,033,807	2,932,104	264,883	3,196,987	1,776,916	15,252	1,792,168	60.6	5.8	56.1
(1) 市 町 村 民 税	1,261,193	1,186,949	63,682	1,250,631	541,445	5,559	547,004	45.6	8.7	43.7
イ 個人均等割	48,778	51,394	3,235	54,629	20,681	262	20,943	40.2	8.1	38.3
ロ 法人均等割	79,642	47,089	3,995	51,084	45,410	734	46,144	96.4	18.4	90.3
ハ 所得 割 (退職所得分)	1,022,730 (14,792)	1,017,927 (15,318)	56,408 (0)	1,074,335 (15,318)	409,623 (15,318)	4,563 (0)	414,186 (15,318)	40.2 (100.0)	8.1	38.6 (100.0)
ニ 法人 税 割	110,043	70,539	44	70,583	65,731	0	65,731	93.2	0.0	93.1
(2) 固 定 資 産 税	1,499,839	1,568,587	196,288	1,764,875	1,061,711	9,181	1,070,892	67.7	4.7	60.7
イ 純固定資産税	1,441,422	1,507,433	196,288	1,703,721	1,000,557	9,181	1,009,738	66.4	4.7	59.3
ロ 交 付 金	58,417	61,154	0	61,154	61,154	0	61,154	100.0		100.0
(3) 軽自動車税	68,772	69,469	4,913	74,382	66,661	512	67,173	96.0	10.4	90.3
(4) 市町村たばこ税	204,003	107,099	0	107,099	107,099	0	107,099	100.0		100.0
二 . 目 的 税	2,974	1,081	0	1,081	1,081	0	1,081	100.0		100.0
1 法定目的税	2,974	1,081	0	1,081	1,081	0	1,081	100.0		100.0
(1) 入 湯 税	2,974	1,081	0	1,081	1,081	0	1,081	100.0		100.0
合 計	3,036,781	2,933,185	264,883	3,198,068	1,777,997	15,252	1,793,249	60.6	5.8	56.1
国民健康保険税	732,006	696,472	237,897	934,369	236,592	16,277	252,869	34.0	6.8	27.1

企 画 部

総合政策課関係

行財政改革大綱の策定について、11月1日までに委員会を4回開催し、大綱の骨格及び実施計画等の審議を経て、現在、集約の段階に入っております。

機構改革については、来年度、実施予定の組織機構（案）を移動行政懇話会あるいは広報により広く市民に周知し、意見等をいただいております。また、第17回組織・機構改革推進検討委員会では、いただいた意見等について協議しております。

秋田内陸線の利用促進と愛好者の交流を目的とした、第2回秋田内陸線グラウンド・ゴルフ交流大会が、9月1日、仙北市田沢湖畔「縄文の森たざわ」で開催されました。北秋田市と仙北市から約200名が参加し、プレーと他チームの参加者との交流で初秋の1日を過ごしました。

秋田内陸地域公共交通連携協議会について、北秋田市と仙北市が主体となり9月9日に設立され、会長に岸部市長、副会長に石黒仙北市長が選出されました。秋田内陸線やバス等の公共交通の活性化と再生を目指すもので、本年度は2千万円の事業費で「地域公共交通総合連携計画策定事業」に必要な調査を行う予定です。

移動行政懇話会について、8月28日から9月2日まで、鷹巣、阿仁、森吉及び合川の4会場で開催し、市民約150名の参加をいただきました。懇話会では、来年度予定している機構改革や、ふるさと納税制度、住宅用火災警報器の設置の推進等について説明した後、質疑、要望に対する意見交換を行っております。

第22回東京ふるさと森吉会総会・交流会が、11月9日、千代田区「アルカディア市ヶ谷」で行われ、首都圏に居住する約130名の会員が参加しました。市からは、副市長、議会議長、市職員、そして、地元森吉の市民も参加し、郷土談議や近況報告など和やかな親睦が図られました。また、会場の一角では、地元から持ち込んだ特産品の販売が行われ、ふるさとの懐かしい味を買い求める会員が相次ぎました。

また、第21回東京鷹巣会総会・懇親会が、11月16日に東京九段下「ホテルグランドパレス」で約120名の参加で開催されました。市からは、副市長はじめ副議長、JA鷹巣町組合長、北秋田市商工会専務理事、北秋田市物産協会会長、鷹巣土地改良区理事長、市職員が参加しました。会長及び来賓の鏡割り後、会場内で振舞われた郷土の味「きりたんぼ」などを堪能しておりました。また、芸能アトラクションやお楽しみ抽選会などが行なわれ、盛会に懇親が深められました。

秋田フィンランド協会創立30周年記念事業及び全国フィンランド友好団体協議会が、10月11日北欧の森公園パークセンターで開催されました。全国フィンランド友好団体協議会は、フィンランド大使館のセッポ・キマネン参事官をはじめ日本、

仙台、高岡、NPOたき、関西日本、沖縄、秋田の各フィンランド協会の関係者 14 人が出席し、各協会の事業等について報告した後、活発な意見交換を行いました。その後、秋田フィンランド協会創立 30 周年記念事業として、記念講演会・記念植樹・交流会と記念パーティを開催し関係者らの親睦を深めました。

財政課関係

平成 20 年 8 月 13 日から 11 月 14 日までの工事等(500 万円以上)の発注状況は、次のとおりとなっております。

工事等発注一覧表 500 万円以上（消費税含む） 平成 20 年 8 月 13 日～平成 20 年 11 月 14 日			
工事名（業務名）	契約年月日	契約額 （千円）	請負業者名
（仮称）新屋敷自治会館建設工事	H20.9.17	9,660	（株）五輪産業
企画部 1 件		9,660	
クリーンリサイクルセンター設備総合点検業務委託	H20.8.21	12,169	ユニチカ(株)東京本社
クリーンリサイクルセンター湿式・乾式コンベア補修工事	H20.8.29	8,379	三菱マテリアルテクノ(株)秋田支店
住民健康情報システム改修業務委託	H20.9.16	12,390	エイデイケイ富士システム(株)
クリーンリサイクルセンター空気予熱器補修及びガス冷却塔ダストコンベア更新工事	H20.11.7	8,610	ユニチカ(株)東京本社
市民生活部 4 件		41,548	
市有林整備（間伐）事業業務委託（その 2）	H20.9.16	5,584	大館北秋田森林組合
建築資材（南鷹巣交流センター）	H20.10.23	5,376	大館北秋田森林組合
南鷹巣交流センター建設工事	H20.10.24	36,330	(株)芳賀工務店
幸屋交流センター建設工事	H20.10.28	22,716	菊地工務店
産業部 4 件		70,006	
村づくり交付金＜農業集落排水単独事業＞道城地区第 04302 号工事	H20.8.29	22,680	(株)佐藤庫組
村づくり交付金＜農業集落排水単独事業＞道城地区第 04303 号工事	H20.9.16	89,775	(株)佐藤庫組
鷹巣浄化センター水処理施設点検整備一式修繕	H20.9.16	9,660	(株)前澤エンジニアリングサービス東北営業所

舗装復旧工事（鷹巣処理区 その１）	H20.9.17	41,475	佐藤建設(株)北秋田営業所
舗装復旧工事（阿仁合処理区）	H20.9.29	7,350	(株)上杉組
村づくり交付金＜農業集落排水単独事業＞道 城地区第 04304 号工事	H20.10.10	6,720	(有)宗和
道路台帳統合整備業務委託	H20.10.17	56,175	(株)パスコ秋田支店
面整備工事（合川処理区その２）	H20.10.24	7,717	(有)宗和
地方道路交付金事業 市道平里線道路改良工事 （旧橋撤去工）	H20.10.27	20,643	神成土建(株)
面整備工事（米内沢処理区 その２）	H20.11.10	13,020	(有)米広組
面整備工事（米内沢処理区 その４）	H20.11.13	56,070	秋田土建(株)
面整備工事（鷹巣処理区 その２）	H20.11.13	99,015	(有)丸栄建設
南部 1 号幹線工事（鷹巣処理区 その１）	H20.11.13	79,170	板倉建設(株)
建設部 13 件		509,470	
合川中学校柔剣道場等外壁改修工事	H20.10.24	6,300	(株)佐藤庫組
教育委員会 1 件		6,300	
平成 20 年度村づくり交付金（合川地区）第 01301 号工事	H20.9.29	7,759	(有)合川水道施設工業 所
平成 20 年度村づくり交付金（合川地区）第 01303 号工事	H20.11.10	11,707	(株)伊勢組
合川支所 2 件		19,466	
市有林造林事業	H20.9.16	5,943	大館北秋田森林組合
森吉支所 1 件		5,943	

平成 20 年度移動通信用鉄塔施設設備事業 共通設備設計監理業務委託	H20.9.30	5,040	(株)オオバ秋田営業所
平成 20 年度移動通信用鉄塔施設整備事業 共通設備工事	H20.11.12	41,895	(株)ユアテック
阿仁支所 2 件		46,935	
合計 28 件		709,328	

市民生活部

市民課関係

平成 20 年 10 月末日現在の住民登録者数は、38,577 人で、その内訳は、男 18,195 人、女 20,382 人、世帯数は 14,720 世帯となっております。

保険課関係

当市の 10 月末日現在の後期高齢者医療制度加入者は 7,451 人（内若年加入者 319 人）で、6 月に講じられた特別対策後の保険料調定額総額は 246,140,500 円となっております。

同制度については、さらに説明・周知に努めておりますが、10 月 21 日の市老人クラブ連合会森吉支部大会（参加者 230 人）と 11 月 21 日の市老人クラブ連合会リーダー研修（参加者 180 人）では、同制度についての学習会が開かれております。

医療推進課関係

市民病院の建築工事は平成 21 年 8 月の竣工に向け、工程表どおり順調に作業が進められております。連日 200 人程の現場作業員が投入されており、10 月末日現在の進捗率は 56% で、12 月から内装工事に着手し、年内にはコンクリート打ち作業を終了する予定です。

指定管理者として正式に決まった秋田県厚生農業協同組合連合会（＝厚生連）の役員が、11 月 5 日、市役所を訪れ、議員、報道関係者に対して厚生連の経営状況等についての説明を行っております。

国民健康保険合川診療所関係

今年度上半期の運営状況は、診療日数 137 日、外来患者総数 7,171 人（前年同期比 91 人の減）、1 日平均患者数 52.3 人で、収入は 96,511 千円（同比 2,425 千円の減）となりましたが、支出についても 7,456 千円の削減となっております。

阿仁病院関係

今年度上半期の運営状況は、外来患者数 15,562 人（前年度同期比 1,340 人の減）で、外来収益はおよそ 175,277 千円（同比約 8,957 千円の減）となっております。これには、入院病床の休床と地域の人口減少などが反映されているものと受け止め

ております。

事業収益の落ち込みに対応して、一般会計から 20,000 千円の繰り入れを行いたく、今議会の補正予算案に計上しております。

保健センター関係

成人検診については、集団検診（追加健診含む）が終了し、受診者は、特定健康診査 2,213 人、一般健康診査 1,247 人（一般 146 人・後期高齢者 1,101 人）となっております。

がん検診等受診者は、胃がん検診 2,066 人、胸部総合検診 4,060 人、骨粗しょう症検診 455 人、喀痰検査 107 人、子宮頸部・卵巣がん検診 674 人、大腸がん検診 3,458 人、乳がん検診 614 人、前立腺がん検診 1,308 人、肝炎ウイルス検診 10 人となっております。

また、特定健康診査の結果、動機づけ支援対象者は 269 人、積極的支援対象者は 72 人となっており、特定保健指導は動機づけ 70 人、積極的支援 22 人を実施しております。

65 歳以上の介護予防健診から、特定高齢者となった方を対象に運動機能向上・口腔機能向上・栄養改善・閉じこもり予防等介護予防事業を実施しており、76 人の参加となっております。

市民の健康づくり事業の一環であるウォーキングについては、市内 4 地区で開催し、延参加者は 682 人で、その中で全てに参加した「完歩者」は 79 人となっております。

「健康・スポーツフェスタ 2008」が 10 月 12 日、鷹巣体育館を主会場に開催され、約 320 人の市民の参加がありました。

肺炎球菌ワクチン予防接種については、10 月末現在で 67 人、MR ワクチン（麻しん・風しん）予防接種については、2 期（5 歳）が 53.8%、3 期（中学 1 年生）が 82.9%、4 期（高校 3 年生）が 68.8% の接種率となっております。

母子保健事業については、よりよい食習慣形成について体験学習する食育探健隊（食育学習会）を 4 回開催し、ジュニアコース（小学 1～3 年の親子対象）に 64 人、キッズコース（未入園児親子対象）に 83 人の参加がありました。

思春期講演会を 10 月 9 日開催し、PT、学校関係者、一般市民 49 人が参加し「携帯電話インターネットにかかわるトラブル」「子どものストレスへの対応」について学習しております。

保健、福祉、教育の担当で構成されている「乳幼児育成連絡会議」（参加者 29 名）「子どもの健康を考える連絡会」（参加者 27 名）を開催し、各分野の課題共有を図りながら乳幼児の療育相談、支援体制の強化、児童生徒の健康管理活動の連携強

化について意見交換をしております。

献血者は、10月末現在で成分献血 53 人、全血献血 575 人となっております。

生活環境課関係

秋のクリーンアップについて、第 59 回全国植樹祭記念イベント「水と緑の森林祭」に合わせて 10 月 12 日に実施し、6,300 人程の市民の参加を得て、ポイ捨てごみ等の回収や公共広場の清掃に汗を流していただきました。

「秋の全国交通安全運動の総決起集会」「出発式」は、9 月 21 日、本庁舎前駐車場と森吉支所前で、北秋田警察所、交通安全協会、その他関係機関と合同で開催し、期間中の重点である 飲酒運転の根絶 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 夕暮れ時と夜間歩行中・自転車乗車中の交通事故防止について、パレード、街頭指導を通じて周知に努めております。

地域安全ネットワークのリーダー研修会を、10 月 13 日、北秋田市文化会館で北秋田警察署と合同開催し、自治会代表者、防犯関係団体ほか約 200 人の参加を得て、犯罪手口等の講義、振り込め詐欺被害防止等の研修に努めております。

福祉事務所

福祉課関係

障害者自立支援法に規定する事業をはじめ、障害福祉に関するシステムづくりについて、北秋田市障害者自立支援協議会を設置し、10 月 14 日、第 1 回協議会を開催しました。委員は、指定相談支援事業者や障害福祉サービス事業者、関係団体等の 15 名で、北秋田市における障害福祉等に関する課題を共有しながら、今後の運営や障害者等の支援等について協議しました。また、同日、成年後見制度に関する研修会を開催し、高齢者や障害者等の権利擁護のための制度の活用について、理解を深めました。

北秋田市次世代育成支援対策地域協議会については、9 月 30 日に開催し、地域行動計画書の変更計画事項と後期計画策定(平成 22 年度から 26 年度)に向けた協議を行いました。

児童手当については、10 月定期支給を対象者 1,576 人(64,075 千円)に支給いたしました。

10月7日に第21回県北地区集団療育訓練交流会が当市を会場に開催され、心身障害児に係わる関係者、保護者、児童が一堂に会しての交流と研修の機会が図られました。

北秋田市コウノトリ委員会第2回出合いの集い(「恋の空騒ぎ 2008」)は、12月13日に大館能代空港ビルのレストランを会場に男女の交流が図られる予定となっております。

平成21年度北秋田市内保育所入所については、12月1日から12月19日まで申込を受付しております。

高齢者支援課関係

平成20年度敬老式については、9月の老人月間中に4地区10会場において開催しました。本年度は75歳以上の対象者7,630人(9月13日現在)の内、市内にある特別養護老人ホームにおいて参加した方も含め2,824人が参加し、参加率は37.0%となっております。

金婚・ダイヤモンド婚のお祝いについては、申請に基づき実施しておりますが、11月11日現在、金婚17組、ダイヤモンド婚11組に市よりお祝い書状をお贈りしました。また、100歳を迎えた方は7人で、市より記念品を贈呈しお祝いしております。

あんしん電話(緊急通報装置)事業については、阿仁地区のみ緊急通報等窓口が秋田県社会福祉協議会であり、他地区は市の消防本部に入るようになっております。現在使用中の装置は買取りで、部品の製造が中止となっていることから、他の地区でも使用できるよう、10月に賃貸借契約を締結して装置を一斉更新し、相談窓口は市の社会福祉協議会に、緊急通報は市の消防本部に入るよう体制を整備しております。

介護保険事業については、第4期計画(平成21年度～23年度)の策定に取り組んでおります。これまで、高齢者福祉・介護保険事業運営委員会を開催し、第3期計画の実績の検証と今後のサービス利用量などを推計しているところであります。

第4期での改正点としては、第1号被保険者の負担割合が現行の19%から20%に変更、また、介護報酬のアップとそれに伴う保険料上昇分の国の一部負担などがありますが、介護報酬額が示されるのは来年1月と想定され、国の負担方式も未定であり、保険料設定などについては、今後の作業となります。

地域包括支援センター関係

地域支援事業は、すべての高齢者を対象とし、要支援や要介護など介護が必要な状態になる前から介護予防を推進し、高齢者が地域において自立した生活を継続できるように保健センターと連携を図り、運動器の機能向上などの介護予防事業を提供

しており、10月末現在の該当者は133人で、うち62人がサービスを利用しております。

また、包括的支援事業では、電話や来所、訪問等による相談件数が10月末現在で延べ1,653件あり、うち虐待や困難事例を含む権利擁護関係は186件ありますが、それぞれのケースに応じて対処しております。

要支援1・要支援2の認定者を対象とした介護予防支援事業における10月末のサービス利用者は322人となっております。

産 業 部

商工観光課関係

大館能代空港消火救難総合訓練が10月4日に実施され、県北一円から関係者が参加して、有事の際に迅速な対応をするため本番さながらの訓練が行われました。

10月10日から11日に品川の秋田県アンテナショップ「美彩館」を会場とする、「北秋田市観光キャンペーン」や「品川夢さん橋イベント」に、北秋田市の物産販売と観光宣伝活動を実施しました。地元の特産物の良さを首都圏にアピールすることができ、大変好評でありました。

10月11日から13日まで北秋田市を会場に「ドラムサークルジャンボリー2008」が開催されました。地元サークルや首都圏からの多数の参加者が、奥森吉の大自然の中で演奏したこの催しは、ドラム愛好者が地域に増加する機会になりました。

森吉山通年観光対策協議会の主催で「地域素材を活用した地域づくり講演会」が10月15日に開催され、講師のJTB常務取締役清水慎一氏は北秋田市の観光には地域連携の強化が重要と話されました。

市の提案公募型特産品活性化推進事業について、この事業によって商品開発された、阿仁特産の「なんこ鍋（馬肉の煮込み）」のレトルトパック商品が、第28回秋田県特産品開発コンクールで優秀賞（知事賞）を授賞しました。今後の新たな特産品開発に大きな弾みとなりました。

10月28日、大館能代空港利用促進協議会主催で、各市町村長によるANA、国交省、国会議員へ空港の機材大型化や利便性の向上を要請しました。

11月4日、第4回軽トラ市及びフリーマーケットが開催され、今後も地域一帯と

なって、商店街の活性化と賑わいを創出するために実施してまいります。

11月16日、地域の伝統料理を広く伝えていくために、ふるさと料理の会収穫祭実行委員会主催による「第1回収穫祭」が森吉コミュニティーセンターで開催されました。地元の食材を使ったふるさとの味を継承し、広くPRするなど大きな展開が期待されます。

森吉山阿仁スキー場の通年観光を全国にPRするために、ゴンドラによる花の百名山の高山植物観賞やトレッキング、紅葉の森吉山の売り込みに努めました。その結果、県内外から18,928の方が森吉山のゴンドラを利用して大パノラマを楽しむなど、知名度が徐々に高まってきております。

企業誘致推進室

9月30日、北秋田市中心公民館において、第3回北秋田市バイオマスタウン構想策定委員会が、委員長外10名の委員が出席して開催され、家畜排せつ物・生ごみの堆肥化、木質バイオマスのエネルギー利用、稲わらの飼料化利用を柱とする同構想書を取りまとめました。

10月3日、北秋田市バイオマスタウン構想書を東北農政局長に提出しました。同構想書は東北農政局の審査を受けた後、農林水産省本省ほか地球温暖化対策諸官庁の審査を受け、国から公表されることになっております。市としては11月中の公表をめざしております。

10月21日、愛知県名古屋市において開催された、秋田県企業誘致推進協議会（会長秋田県知事）主催の「あきたリッチセミナーIN NAGOYA」に出席し、関西圏の企業関係者に北秋田市をPRするとともに参加企業と情報交換を行いました。引き続き、11月27日には首都圏の企業を対象とした「あきたリッチセミナーIN TOKYO」に出席し、企業誘致活動を展開しました。

10月30日、木質バイオエタノール製造システム実証プラント（事業主体 独立行政法人森林総合研究所）用地の造成工事が完了し、11月4日に同研究所の完成検査を受けました。

農林課関係

今年の水稲は、生育全般を通じて台風等の大きな災害等もなく天候に恵まれ、作況指数は、秋田県が「105」、本市を含む県北「103」のやや良となっております。

米の出荷状況については、契約数量15,699トンに対し、10月末現在で15,699トンが出荷されており、1等米比率は96.6パーセントで病害虫の発生も少なく、生育が順調で生産量、1等米比率も高く、食味値の高い品質の良い米が出荷されております。米の生産調整については、生産調整目標面積1,871ヘクタールに対して、

実施確認面積は、1,932ヘクタールで103.3パーセントの達成率となっております。

主要作物の夏秋キュウリについては、出荷数量657トン（前年対比86.1パーセント）、販売額106,753千円（前年対比70.0パーセント）、トマトは、出荷数量68トン（前年対比106.3パーセント）、販売額15,603千円（前年対比91.1パーセント）、ししとうは、出荷数量26トン（前年対比86.6パーセント）、販売額19,782千円（前年対比76.1パーセント）となっており、野菜は、6月下旬の低温による生育の遅れと、全国的な消費減退傾向で販売単価の低迷により販売額が昨年より下回っております。

畜産については、市営牧場への放牧は11月5日（水）、高津森牧場を最後に終了しており3牧場へ放牧した農家数は46戸、実頭数176頭、延べ頭数21,102頭となっております。また、10月末現在の比内地鶏の出荷羽数72,706羽（前年対比181.9パーセント）、販売額141,200千円（前年対比187.7パーセント）となっており、昨年の集中豪雨による甚大な被害からの再生が図られたものであります。

林業関係については、木材公共施設等整備事業による工事を進めておりました、川井交流センターが10月、坊山交流センターが11月に完成しております。また、南鷹巣及び幸屋交流センター建設工事が発注され、年度内完成を目指して工事を進めております。

北欧の杜公園では、10月10～13日の期間、ポスト植樹祭として「水と緑の森林祭」が開催され、期間中の11日は一般を対象としたチェンソー・アート講習会、12日には第1回東北チェンソー・アート競技会が行われ、数多くの市民の来場で盛会裏に終了しております。

10月25日（土）・26日（日）には、第3回北秋田市産業祭が鷹巣体育館を会場に開催され、北秋田市の地場産業の振興を目指し、農業、商業、工業ともより一層の相互の技術を高めるために多くの市民で賑わいました。

建設部

都市計画課関係

都市計画道路・太田川口線（元町工区）整備事業における、用地取得等の11月14日現在の進捗率は、件数比86%、金額比95%となっております。

本体工事については、11月下旬に排水工に係る第一期分を発注しており、起点部交差点（元町地内）の箱形函渠の詳細設計が完了し、引き続き第二期工事を発注予定です。

阿仁合団地（仮称）整備事業は、市内の建築設計事務所を対象にプロポーザル方式による選考を進めており、12月下旬を目途に基本設計業務委託契約を締結する予定です。

既存住宅については、屋根トタンの塗装をはじめ外壁・浴室戸・便槽マンホール等の内外改修工事を実施し、良好な居住環境の維持保全に努めております。

建設課関係

地方道路交付金事業の平里線道路改良工事は、旧橋撤去工を発注しました。湯水期である冬期間に施工し、3月末完了の予定です。

辺地対策事業債で平成17年度から整備を進めてきた小様三枚線改良工事が完成し、小様字土倉川向から小様字関根岱までの880mが車道幅員5.5mに拡幅改良されました。

昨年9月17日～18日の豪雨による災害復旧工事については、平成20年度発注の41件が完成し、平成19年とあわせて80件、約419百万円の事業が全て完了しました。

下水道課関係

公共下水道事業における工事の発注状況については、鷹巣処理区において、太田屋敷後地内の舗装復旧工事1件、柳中地内の面整備工事1件、本屋敷地内の汚水幹線工事1件、合川処理区において、松ヶ丘地内の面整備工事1件、米内沢処理区において、根小屋地内の面整備工事2件、阿仁合処理区において、阿仁荒瀬地内の舗装復旧工事をそれぞれ発注しております。

農業集落排水事業における工事の発注状況については、道城地区において、処理施設土木建築工事、本管布設工事の2件を発注しております。

水 道 課

上水道事業については、浄水場耐震補強・改造工事及び浄水場資材倉庫建設工事・深関沢地区増圧工事・鷹巣橋添架管補修工事の4件は完成しております。また、平崎上岱地区配水管布設工事（PP 50・L=87m）を発注しております。

簡易水道については、鷹巣地区の中谷地地区配水管布設工事（PP 50・L=150m）を完成しております。

阿仁地区については、萱草地区の災害復旧工事を発注しております。

消防本部

常備消防関係

8月から10月までの火災、救急等については、建物火災が5件、その他火災3件、損害額は4,391千円で、昨年同期の件数で5件増、損害額で218千円の増となっております。

救急出場は299件で昨年同期38件の減、搬送人員は280名となっております。事故種別では急病が200件で昨年同期24件の減、一般負傷が33件で同6件の減、転院搬送が33件で同4件の増、交通事故が22件で同4件減などとなっております。救助出動件数は、10件その内3回の活動で3名を救出しております。

職員研修については、東京都内の救急救命士養成研修所で9月9日から来年3月23日までの予定で1名が研修中です。

住宅用火災警報器設置推進事業補助金交付状況については、10月末現在51自治会から交付申請があり、1,668世帯、交付金額が420,600円となっております。10月22日には共同購入に至っていない自治会を対象に、早期共同購入の取り組みを依頼し、また共同購入済の自治会については、補助金の交付申請を依頼する文書を送付しております。

非常備消防関係

秋の火災予防運動初日の11月2日、消防団各支団がそれぞれの地区で放水訓練、中継訓練を実施しました。また、火災防止及び住宅用火災警報器設置促進に関するチラシ配布を行っております。

教育委員会

総務課関係

長期山村留学「まとび学園」では、11月16日に収穫祭が行われ、学園生や地域の方、それに卒園生も加わり、今年1年の収穫を喜び合い感謝しました。また、学園生からは自主研究の成果や様々な体験活動の発表も行われました。

「あきたりフレッシュ学園」では、11月に入り3人（延べ7人）の園生を迎え、事業を展開しております。県内外からの問い合わせや施設見学も多くなっており、今年は大PRの年と位置付け、県と連携しながら事業を進めております。

教育費償還金は、平成18年度に実施した鷹巣中央小学校校舎耐震補強工事での国庫補助金の一部を返還するものであります。これは、設計では無収縮モルタル仕様のところに対してコンクリート施工したことにより、会計検査院より指摘を受けたものであります。これに伴い国庫補助金相当の差額を自主返還すべく、12月定例議会に予算計上いたしました。なお、学校耐震補強工事の安全性については、耐震診断判定結果に影響しないものと判断しております。施工業者及び設計業者からは、償還金に係る工事請負費及び監理業務委託費の返還をしたい旨の申出書が出され、後日、補填される見通しです。

義務教育課関係

9月に市発明工夫展が開催され、ユニークなアイデアが盛り込まれた作品41点の応募がありました。鷹巣南小学校4年佐藤響さんの市長賞「シップ楽にはれ～る」をはじめとする5人の児童の作品が特別賞に輝きました。秋田県学校関係緑化コンクールでは、学校林等活動の部で竜森小学校が、学校環境緑化の部で鷹巣中央小学校がともに東北森林管理局長賞を受賞しました。また、全県花壇コンクールでは、大阿仁小学校があすの秋田を創る協会賞を受賞しました。全県中学校新人ソフトテニス大会では、森吉中学校男子が準優勝、女子が3位と活躍しました。全県駅伝大会の男子の部で鷹巣中学校3位、女子の部で阿仁中学校が3位、合川中学校が6位に入賞し、東北大会への出場を果たしました。

10月5日の浦田小学校、合川北小学校の学習発表会を皮切りに、各小・中学校では学習発表会や文化祭が開催され、児童生徒の学習成果の発表を各校の特色を生かしながら賑やかに地域の方々に公開しました。10月18日には、市理科研究発表会・社会科発表会が鷹巣中学校を会場に行われるなど、10月は文化の秋にふさわしい活動が各地で催されました。教育委員の学校訪問を10月2日から市内の幼・小・中・高の23校に

において実施し、学校経営、児童生徒の学習状況、生徒指導上の課題等について意見交換を行っております。

来年度小学校入学予定者の就学児童健康診断（対象者212人）は10月、11月に実施しております。

小・中学校は12月26日から冬期休業が始まります。交通事故防止等について指導の周知徹底を図ります。

高校教育課関係

合高祭が10月25・26日に行われました。25日の前夜祭では、生徒による路上ダンス・根子番楽・合高万灯火が行われ、多くの地域市民に披露することができました。

北秋田市教育委員会教育委員の学校訪問は10月16日に、秋田県教育委員会の指導主事要請訪問は10月31日に実施しました。授業内容はもちろん、指導者の取り組み方、生徒への接し方、学校運営の状況についても意見交換しました。

2年生の修学旅行は、11月8日から12日までの日程（大阪・神戸・京都・奈良）で実施しました。

11月21日、全校生徒が内陸線を利用し、田沢湖芸術村で芸術鑑賞教室を実施しました。

生涯学習課関係

9月26日、文化庁は、北秋田市の伊勢堂岱遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」など5件を世界文化遺産暫定リストに追加することを発表しました。これまで伊勢堂岱遺跡に携わった皆様方の御協力に感謝いたします。今後は、文化庁や秋田県の指導を受けながら、世界遺産登録に向けて市民と一体となった活動を展開して参ります。10月4日に伊勢堂岱遺跡で開催した第8回北秋田市縄文まつりには、世界遺産暫定リスト追加のニュースの後でもあり、約300人の市民が会場を訪れ、見学や縄文のくらし体験などを楽しみました。また、10月17日には、文化庁の文化審議会が歴史的価値の高い建築物として、当市本城の金家住宅を国の重要文化財に指定することを文部科学大臣に答申しました。年内には正式に指定される予定です。

北秋田市文化会館の自主事業として、9月14日に沖縄の伝統芸能「組踊」の特別鑑賞会を実施しました。これは、文化庁の重要文化財等公開事業の一環として上演したもので、満員の観客は格調高い伝統芸能を堪能しました。10月24日には、三井住友海上文化財団の地域住民のためのコンサートを実施し、約500人の観客は、N響メンバーと日本のトップアーティストによる「名曲のたびコンサート」を楽しみました。

10月18日、森吉公民館において、浜辺の歌音楽館の開館20周年記念講演会を開催

しました。講師の東京藝術大学音楽部佐野靖教授は「成田為三の果たした歴史的役割・日本のうたの発展にかかわって」と題し、偉大な作曲家成田為三の功績をたたえました。また、11月1日には北秋田市文化会館において、第3回浜辺の歌音楽祭を開催しました。音楽祭には保育園児から一般まで21の合唱団が参加し、成田為三の作品をはじめとする合唱曲を発表しました。

10月23日、文化庁委託「文化財総合的把握モデル事業」に係る第1回目の北秋田市歴史文化基本構想等策定委員会を開催しました。委員会では、策定委員14人を委嘱し、今後3か年の活動方針や文化財の調査方法について検討しました。

11月8・9日、北秋田市文化祭を開催しました。北秋田市文化会館での開会行事で、これまで芸術文化活動に功績があった1団体と3人の方々に北秋田市芸術文化功労賞を、優れた芸術作品を発表された6人の方々に北秋田芸術文化奨励賞を、それぞれ授与しました。今年は演示部門を北秋田市文化会館で2日間にわたり45団体が、展示部門は合川体育館を会場に幼稚園・保育園・小中学校ほか46団体が、それぞれ学習の成果を発表しました。

公民館関係

10月24日、北秋田市花いっぱい運動推進協議会主催の花だんコンクール表彰式が行われ、応募18団体・家庭の中から団体の部は大阿仁小学校が、家庭の部は松尾フミさん（栄）が市長賞に選ばれ、表彰を受けました。また、10月30日には全県花だんコンクールの表彰式が行われ、南鷹巣町内会が農林中央金庫賞を、高村岱老人クラブが秋田県造園協会賞を、大阿仁小学校があすの秋田を創る協会賞を受賞いたしました。

11月5日には、秋田県立脳血管研究センター神経内科学研究部長 長田先生を講師に迎え、公開講座「認知症学事始」を開催し、150人の参加者に大変好評でした。

11月15・16日は、阿仁公民館の文化交流のつどいが開催され、日頃の学習成果の発表や郷土芸能の披露など、学びの交流を深めました。

スポーツ振興課関係

スポーツイベントについて、9月28日「第18回北緯40°秋田内陸リゾートカップ100キロチャレンジマラソン」が角館から鷹巣までの国道105号線沿いのコースで開催されました。国体開催等のために休止されて以来3年ぶりとなる大会には、1都1道2府30県から100キロの部（角館～鷹巣）に1,198人、50キロの部（比立内～鷹巣）に278人、合わせて1,476人がエントリーしました。雨模様で肌寒いという悪条件のなか、沿道では地域住民が熱心に応援、ランナーは実りの秋の黄金色に染まる秋田内陸路を市交流センター前のゴールめざして激走しました。100キロの部では、北秋

田市の野呂康一選手が7時間09分20秒の歴代4位となる好記録で優勝しました。

「第3回スポーツレクリエーション大会」が、市民のスポーツ振興と親睦、交流を深めることを目的に、10月5日から11月2日にかけて、市内各会場で開催されました。この大会は平成18年から始まり、年々参加者が増加しております。総合開会式が大会初日の5日に北欧の杜公園で行われ、パークゴルフ競技の代表が選手宣誓をしました。11月2日の駅伝競技を最後に、期間内でマラソン、テニス、野球など17競技が行われ、市民約2,000人がスポーツの秋のひとつ、交流や親睦を深めました。